



10月23日(日)

邦楽のつどい

市民文化会館で市文化協会邦楽部主催の「邦楽のつどい」が開催されました。

文化協会邦楽部は、240人27団体で構成され、市文化協会で最大の部門です。

今回は24団体が出演し、民謡、詩吟、日舞、箏曲、民踊など48のプログラムを披露しました。

10月21日(金)

いざという時に備えて

常石保育園で、名古屋市港防災センター防災教育アドバイザーの近藤ひろ子先生を講師に迎え、避難訓練と保護者を対象とした防災研修会を実施しました。

避難訓練では、大地震が発生し、大津波警報が発表されたと想定して、避難場所である奥条会館オクトピアに避難をしました。

近藤先生からは、園児みんながしっかりと机の下に隠れることができたなど、100点の訓練だったと講評をいただきました。



11月3日(祝)

陶祖祭

素晴らしい青空のもと、天神山の山頂にある方寿翁陶像前広場で、常滑焼の中興の祖である鯉江方寿(1821-1901)の功績をたたえる陶祖祭があり、関係者約40人が出席しました。

広場には、台を含め高さ6.6メートルの陶像があり、陶像は市の有形文化財に指定されています。

10月31日(月)

農林水産大臣賞受賞を報告しました

市役所で、(株)デリーファーム(大谷)が「令和4年度全国優良経営体表彰 6次産業部門 農林水産大臣賞」の受賞を市長に報告しました。

(株)デリーファームは養鶏農家として成鶏約16万羽を飼養、鶏卵を生産し、洋菓子の製造販売店「ココテラス」や農家レストラン「レシピラ」を運営しています。

代表取締役の市田真澄さんは、「地域の活性化のためにという思いでやっている」と話していました。

